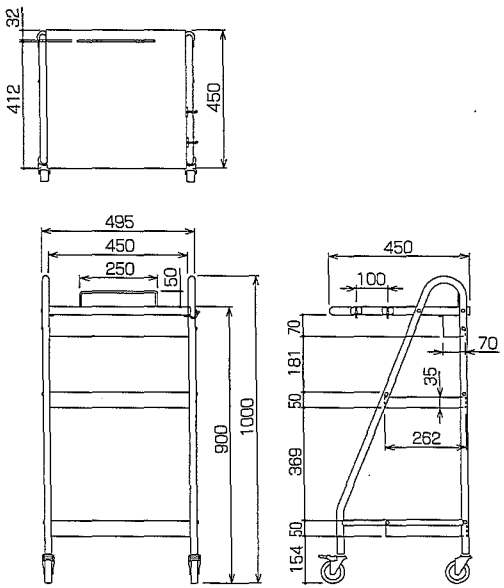
製品仕様

名　　称	エコノミーPCカート
品　　番	DKR−1
外形寸法	幅495×奥行き450×高さ1000㎜
質　　量	9.8kg
許容積載量	天板：10kg 天板脇のフック：各1kg トレー：各5kg
キャスター	φ75　ウレタン車輪
主要材質	スチール　粉体塗装



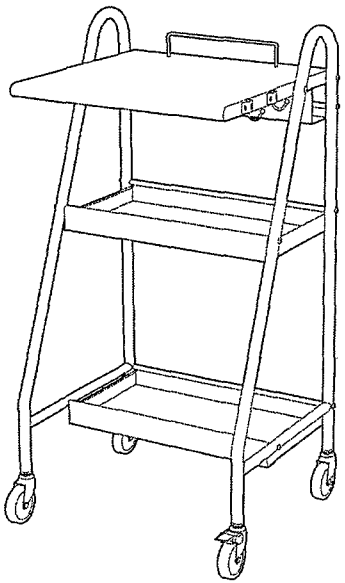
アズワン株式会社
■商品についてのお問い合わせは
カスタマー相談センター
フリーダイヤル 0120-711-875
FAX 0120-700-763
問合せ専用URL　http://help.as-1.co.jp/q
受付時間：午前9時〜12時、午後1時〜5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません

PRINTED WITH SOY INK

navis

エコノミーPCカート　DKR−1

取扱・組立説明書



このたびは<エコノミーPCカート>をお買い上げいただきありがとうございます。

この説明書は<エコノミーPCカート>を正しくお使いいただくためのガイドブックです。

この説明書をよくお読みになり内容をご理解されたうえでご使用くださいますようお願いいたします。

また常にこの説明書を手元におかれてご使用されることをおすすめします。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

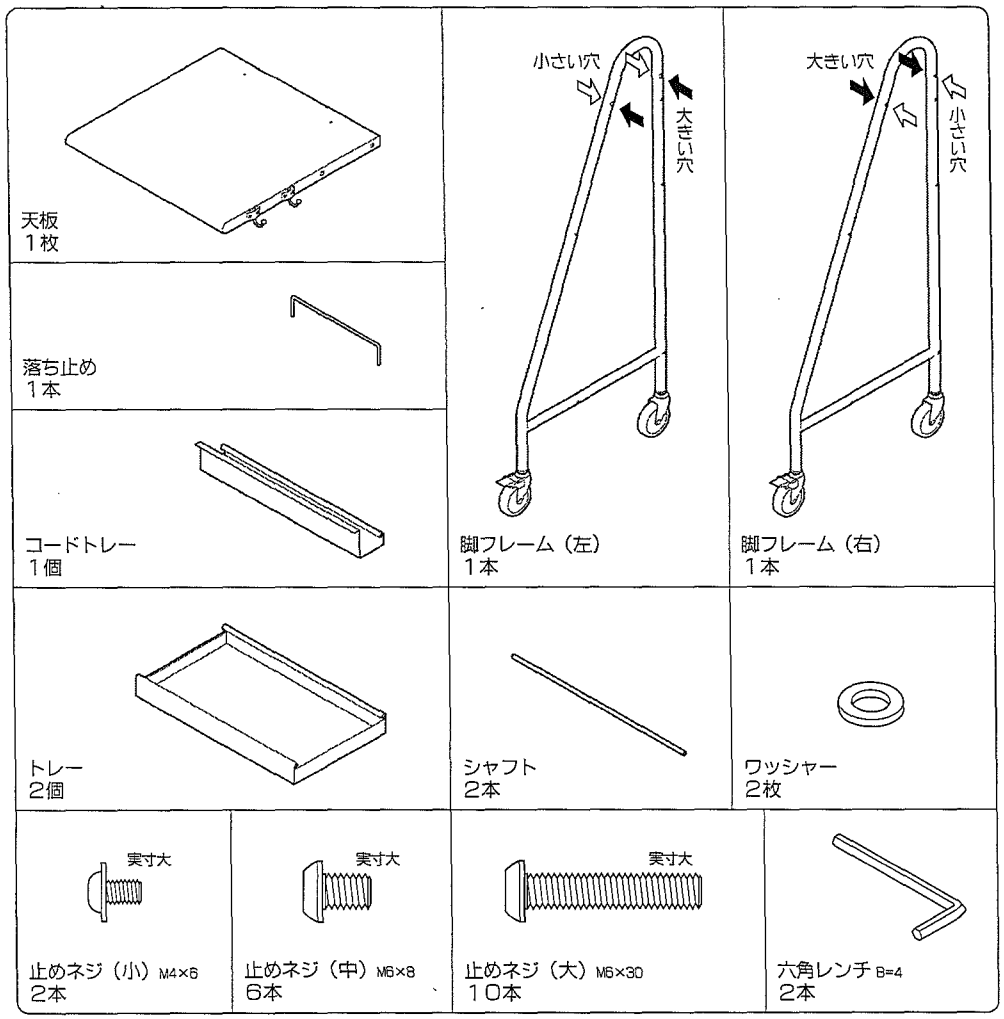
⚠ この表示は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。	⃠ この表示は、してはいけない「禁止」内容です。	❗ この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 安全上のご注意（必ずお守りください）

禁止	**乱暴な取り扱いをしない。**けがや破損の原因になります。
	製品の用途以外（台車・踏み台など）に使用しない。けがや破損の原因になります。
	製品の上に乗ったり、寄りかかったりしない。転倒してけがや破損の原因になります。
	許容積載質量を超えるものを載せない。けがや破損の原因になります。
	止めネジがゆるんだ状態で使用しない。けがや破損の原因になります。
	製品の改造は絶対にしない。けがや破損の原因になります。
強制	**製品を移動しない時は、平らな場所に置き、キャスターのストッパーをかける。**傾斜や凹凸のある場所に置くと不意に動きだし、けがや破損の原因になります。
	製品を移動するときは、キャスターのストッパーを解除して静かに押す。無理に動かすとけがや破損の原因になります。
	製品を第三者に貸すときは、取り扱い方法を十分に説明する。

部品明細

●組み立ての前に部品が全てそろっているか確認してください。



※組み立て用にプラスドライバーをご用意ください。
止めネジ（小）の取り付けに使用します。

使用上のご注意

下記のご注意をお守りにならないと、製品が破損することがあります。

!	**段差のあるところやエレベーター・エスカレーターへの積みおろしの時は、ゆっくりと押してください。**乱暴に動かすとキャスターの破損やフレームの変形などの原因になります。
	止めネジがゆるんでいないことをときどき確認してください。止めネジがゆるんだままで使用を続けると、製品が破損する原因になります。

お手入れ方法

- 本体が汚れたときは、薄めの中性洗剤をやわらかい布に浸し、よく絞ってから軽く拭き取ってください。その後洗剤が残らないように水拭きし、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れを拭くときは、直接水をかけたり、ベンジン・シンナー・アルコール類、及び化学ぞうきん等は使用しないでください。表面の塗装を傷めることがあります。

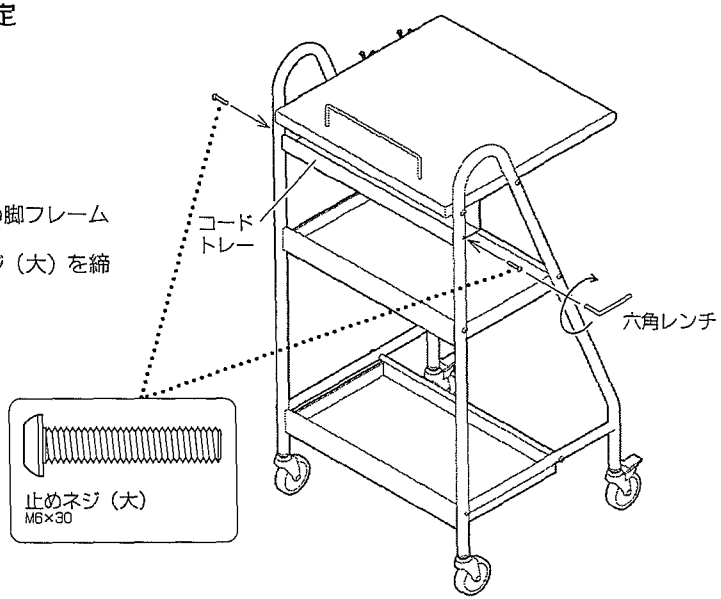
廃棄について

- 製品を廃棄するときは、専門業者にお任せください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

❹ コードトレーの固定

4－1
製品を起こします。

4－2
コードトレーを左右の脚フレームに固定します。
六角レンチで止めネジ（大）を締め付けます。



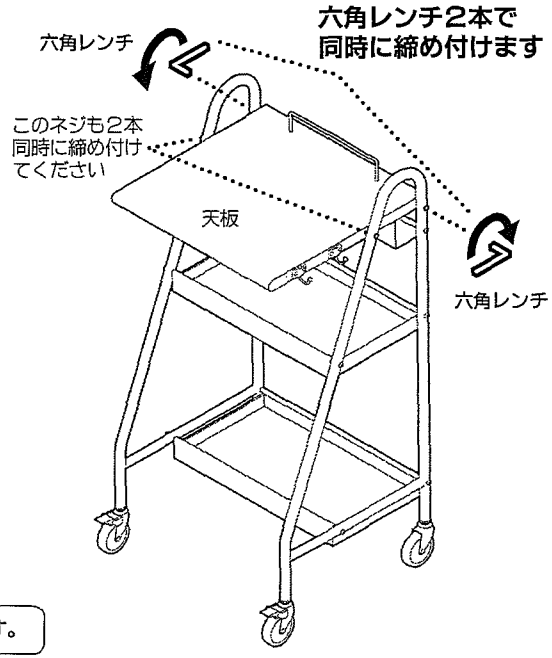
❺ 止めネジの締め付け

5－1
全体にゆがみのないことを確認してください。

5－2
天板を差し込んだシャフト両端の止めネジを**「六角レンチ2本で同時にきつく」締め付けてください。**
（別々に締めるとシャフトが回ってしまうため、止めネジを十分に締め付けることができません）

もう一方のシャフトも同様に締め付けます。

5－3
その他のすべての止めネジ（大）を、六角レンチで「きつく」締め付けてください。

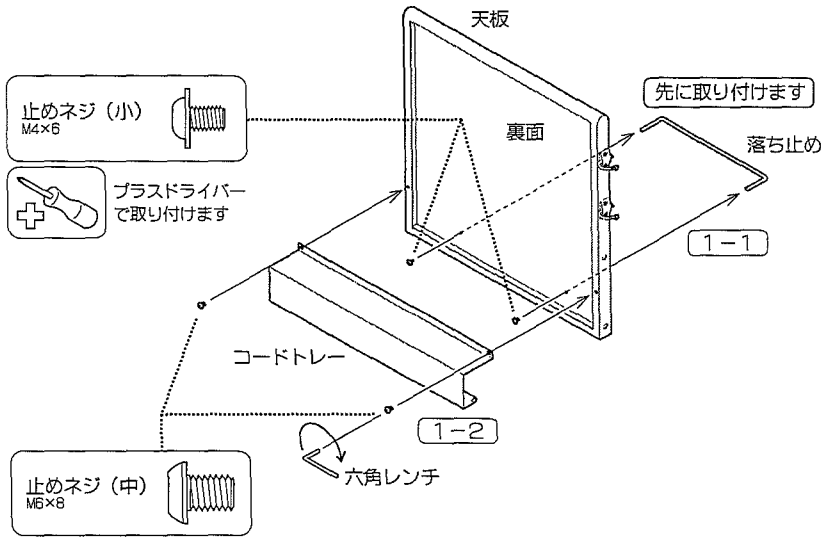


以上でこの製品の組み立ては完了です。

組み立て方法

●部品や床にキズが付かないように、段ボールや新聞紙等の上で作業してください。

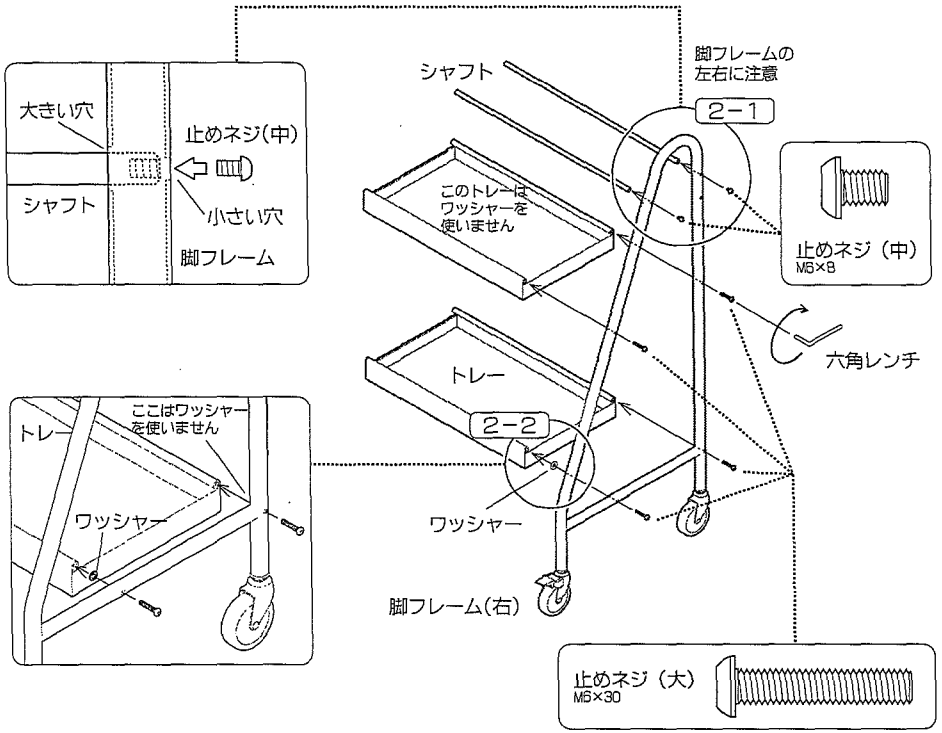
❶ 天板の組み立て



1－1　天板に落ち止めを止めネジ（小）で取り付けます。プラスドライバーで「きつく」締め付けてください。

1－2　天板にコードトレーを止めネジ（中）で取り付けます。六角レンチで「軽く」締め付けてください。

❷ 脚フレーム（右）・シャフト・トレーの取り付け



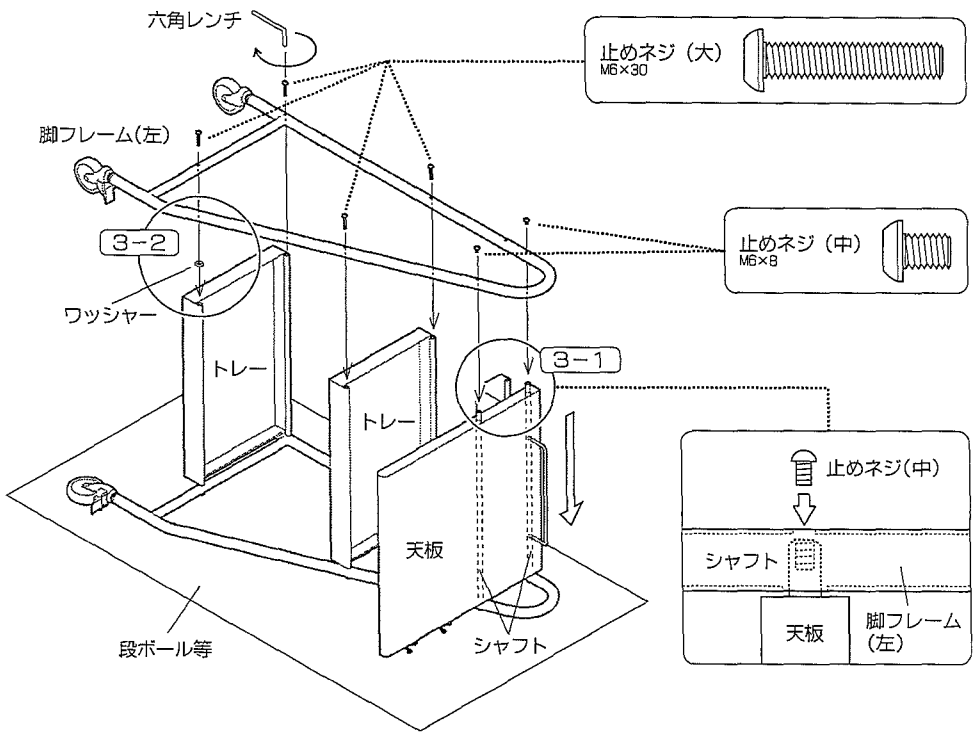
2−1　脚フレーム（右）の「大きい穴」にシャフトを差し込み、止めネジ（中）で取り付けます。六角レンチで「軽く」締め付けてください。

2−2　脚フレーム（右）にトレーを2個、止めネジ（大）で取り付けます。

下段のトレーの手前側は、トレーと脚フレームの間にワッシャー１枚をはさんで止めネジ（大）で固定します。

各止めネジを六角レンチで「軽く」締め付けてください。

❸ 天板・脚フレーム（左）の取り付け



●製品にキズが付かないように、きれいな段ボール等の上に寝かせてください。

3−1　棚板をシャフトに差し込みます。脚フレーム（左）の大きな穴をシャフトの端末に差し込み、止めネジ（中）で取り付けます。六角レンチで「軽く」締め付けてください。

3−2　脚フレーム（右）にトレーを2個、止めネジ（大）で取り付けます。

3−2図の円内の箇所は、トレーと脚フレームの間にワッシャーを１枚はさんで止めネジ（大）で固定します。

各止めネジを六角レンチで「軽く」締め付けてください。